



## 第2回セーフコミュニティ推進協議会

平成29年3月28日（火）に第2回さいたま市セーフコミュニティ推進協議会を開催しました。

今回の推進協議会では、事務局から1年間の活動報告や平成29年度予定している「事前指導」のこと。また、5つの対策委員会の委員長から、各対策委員会で決まった重点課題や取り組みの方向性などが報告されました。

日本セーフコミュニティ推進機構の白石代表からは「行政関係所管の連携を密にし、行政、市民及び関係団体等と協働し時間をかけてでも、実のある取り組みをしていただきたい。さいたま市の良さを活かしたセーフコミュニティの取り組みをしてください。」と、ご挨拶がありました。



## 平成29年度の事務局の担当者を紹介します ♪



安心安全課主任 森田 陽介

## Q1 好きな言葉は？

A1 ありがとう

## Q2 休日の過ごし方は？

A2 子供と遊ぶ

## Q3 今後の抱負

A3 今年からセーフコミュニティの担当になりました。一からの勉強になりますが色々教えていただきながら頑張りたいと思います。



安心安全課主事 宮崎 悠矢

## Q1 好きな言葉は？

A1 明日があるさ

## Q2 休日の過ごし方は？

A2 ボルダリング、ローラーブレード

## Q3 今後の抱負

A3 セーフコミュニティ5年目の担当として、今後も張り切って取り組んでまいります。宜しくお願いします。



安心安全課主事 鹿田 楓

## Q1 好きな言葉は？

A1 継続は力なり

## Q2 休日の過ごし方は？

A2 バasketボール、ショッピング

## Q3 今後の抱負

A3 新人ですが、先輩に負けずに頑張ってみます。

## 次回の予定

4月28日「第9回セーフコミュニティ対策委員会」を予定しております。各分野に分かれてワークショップを行います。今年度も宜しくお願い致します！



## 第9回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。

4月28日（金）、第9回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。

今回は、3月に行われたセーフコミュニティ推進協議会の報告から始まり、今年度末に予定される事前指導を見据え、これまで議論した「重点課題」に対する今後のさいたま市の「取り組み」について、話し合いが行われました。

今後は、今回の議論を踏まえながら、取り組みを具体化し、策定していきます！



第9回セーフコミュニティ対策委員会の様子

## 出前講座のお知らせ♪

セーフコミュニティについて、より多くの市民の方に知っていただくため、「出前講座」を積極的に実施していきます。各関係イベントや研修等でセーフコミュニティの出前講座をさせていただく場がございましたら、ぜひ安心安全課にお問い合わせください。

黄色の  
検索バー



- ①トップページから「**出前講座**」 ②「**さいたま市/さいたま市出前講座**」 ③出前講座のページがありますので  
と入力。 をクリックしてください。 参考にしてください。

出前講座のお問い合わせはこちらへ♪

担当職員が電話一本で皆さんの所へセーフコミュニティの説明を行います！

事務局 ☎829-1135

## 次回の予定

5月25日「第10回セーフコミュニティ対策委員会」

各分野に分かれてワークショップを行います。  
さいたま市の取り組みについて話し合いを行います。

## 事務局より

セーフコミュニティに興味・関心がある方が  
いましたら、ぜひご紹介  
ください！！





## 第10回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。

5月25日(木)、第10回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。10回目の節目となる今回は、前回からの議論を継続し、市所管課の既存事業の説明をはじめ、セーフコミュニティの取り組みとして実現可能性を踏まえた多くの話し合いが行われました。今後は、取り組みの実施に向けてより内容を具体化していきます！

また、5月は3回、市民向けにセーフコミュニティの出前講座を実施しました。今後とも、セーフコミュニティの普及、啓発に力をいれてまいります！



第10回セーフコミュニティ対策委員会ワークショップの様子



セーフコミュニティ出前講座の様子  
(5月13日実施「浦和区岸町尚齡会シニアクラブ(後藤勉会長)総会」)

## セーフコミュニティ対策委員会取組案

### 【高齢者の安全対策】

- ・高齢者に特化した自転車講習会など

### 【自転車の安全対策】

- ・シュミレーターを活用した自転車講習会の開催など

### 【子どもの安全対策】

- ・ヒヤリハットマップや屋内安全マップの拡充、整備など

### 【DV防止】

- ・外国語対応窓口の紹介
- ・広報誌にセーフコミュニティで話し合われたDV啓発を記載など

### 【自殺予防】

- ・自殺相談窓口の整理など



## 次回の予定

7月25日

「第11回セーフコミュニティ対策委員会」の開催

各分野に分かれてワークショップを行います。取組の具体化についてより踏み込んだ話し合いをしていきます！

## 事務局より

6月28日

「秩父市セーフコミュニティ対策委員会」の視察

各対策委員会の委員長及び副委員長さんと一緒に先進自治体である秩父市の対策委員会を視察する予定です。詳細は別途お知らせします。







## 秩父市役所セーフコミュニティ対策委員会に視察をしました。

6月28日（木）、秩父市役所セーフコミュニティ対策委員会の視察に、事務局職員が各対策委員長、副委員長と一緒にしてきました。秩父市セーフコミュニティ対策委員会視察では、各対策委員会の柱となる取組が複数、具体化されており、中でも、子どもの家庭内事故予防リーフレットではそれぞれの事故によってわかりやすく絵を活用していて印象的でした。今回の視察は大変勉強になり、さいたま市の今後の取組として参考になりました！

また、ISS（セーフスクール）で秩父市南小学校に視察させていただきました。小学校の各委員会の発表を聞き、廊下の曲がり角に衝突防止ミラーが設置されていたり、小学生ならではの取組が印象に残りました！



秩父市セーフコミュニティ対策委員会の様子



ISS（南小学校）の様子

## セーフコミュニティ データ分析検討会議について

データ分析検討会議を7月7日に開催します。

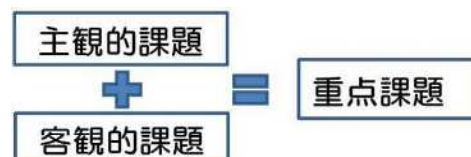
データ分析検討会議とは、各対策委員会にご参加いただいている委員の方に、これまでご検討いただいた、主観的課題（意見）、客観的課題（データ）、重点課題、について、学識経験者に根拠ある結びつきがあるかを確認していただき、今後の取り組みについて助言を頂く場となります。

参加者としては学識経験者として、日本セーフコミュニティ推進機構専務理事 今井久人先生、浦和学院高校三上先生をお招きし、その他データを提供している市の所管課が出席します。



この重点課題は、対策委員会の委員さんの意見とデータがしっかり裏付けられていますね！

### イメージ図





## 第11回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。

7月25日(火)、第11回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。11回目は、議題に入る前に6月28日(水)の秩父市セーフコミュニティ対策委員会、視察の報告及び7月7日(金)に開催されたデータ分析会議の報告を行いました。

今回の対策委員会では、1月に行われる事前指導を見据えての具体的な取り組み内容の検討を行い、市所管課の既存事業の説明をはじめ、セーフコミュニティの取り組みとして実現可能性を踏まえた検討が行われました。今後も、取り組みの具体化に向けて取り組んでいきます！



## 第11回セーフコミュニティ対策委員会ワークショップの様子

### セーフコミュニティ 各対策委員会で検討されている取組

各対策委員会で取り組みが着々と具体化されている状況です♪

#### 【高齢者の安全対策】

- ・高齢者に特化した自転車講習会
- ・転倒予防対策のリーフレットの作成など

#### 【子どもの安全対策】

- ・ヒヤリハットマップや屋内安全マップの配布など



#### 【自転車の安全対策】

- ・シュミレーター、視力検査、聴力検査等を活用し、高齢者の加齢に伴う運転能力、技術の衰えに気づいてもらうための自転車講習会の開催。
- ・自転車事故が多い地域、高校を中心に交通安全教室の実施。など

#### 【DV防止】

- ・市広報誌「YOU & ME」のDV予防の啓発記事の作成など

#### 【自殺予防】

- ・15歳～39歳に向けた自殺予防のポスター、チラシの配布など





## 第12回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました！

8月30日(水)、第12回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。12回目は、重点課題が「65歳以上の自転車事故が多い」と共通しているということもあり、自転車対策委員会と高齢者対策委員会とでの合同検討会を行いました。その結果、10月7日(土)13時～両対策委員会が受講者として、自転車シュミレーター等を活用した交通安全教室を行う予定です。この教室で実施方法等を検討し、今後一般市民向けに行う予定です。

また、11月9、10日で郡山市の現地審査視察を実施する予定です。今後とも、セーフコミュニティに御協力のほどよろしくお願いいたします。



## 第12回セーフコミュニティ対策委員会ワークショップ

### セーフコミュニティ 各対策委員会で検討されている取組

ここで改めて各対策委員会での重点課題の整理をしたいと思います♪

#### 【高齢者の安全対策】

- 自転車事故が多い
- 転倒事故が多い

#### 【自転車の安全対策】

- 高齢者（65歳以上）の自転車事故が多い
- 16～19歳の自転車事故が多い
- 車道、交差点での自転車事故が多い

#### 【自殺予防】

- 15～39歳の若者が死亡する1番の原因が自殺
- 市民レベルでの自殺予防活動のネットワークが少ない

#### 【子どもの安全対策】

- 未就学年代の救急搬送が多い
- 小学校低学年の交通事故が多い

#### 【DV防止】

- DVの予防活動、また相談窓口が十分に認知されていない
- さいたま市は外国人が比較的多いがDV相談を受け付けられる体制が十分でない







## 自転車交通安全教室を実施しました！

10月7日(土)、自転車の安全対策委員会及び高齢者の安全対策委員会合同で自転車交通安全教室を実施しました。自転車の安全対策委員会の千葉委員長及びファインモータースクールの皆様のご指導のもと、両対策委員会の皆様に、視力検査、歩行者シミュレーター、自転車シミュレーターを体験していただきました。

体験された方からは、「自分の能力を過信していた。より一層交通ルールに気を付けたい」等と、大変好評でした。

今後、この教室をセーフコミュニティの取組の一環として、高齢者の方々が集まる機会等で実施できるよう、工夫していきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。



## 自転車交通安全教室実施後のみなさん主な感想

- ・歩行者シミュレーターで左右の確認角度が思った以上に低いことに驚いた。
- ・動体視力、夜間視力が落ちているので、自転車の速度に気を付けたい。
- ・「車は止まってくれるもの」という認識がありましたが、自転車シミュレーターを体験し、事故を起こしてしまい、意識が変わりました。
- ・自転車シミュレーターを体験し、無意識に歩道を通っていることに気づきました。
- ・普段からあまり自転車に乗らないが、自転車シミュレーターを体験して、改めて自転車に乗ることの危険に気づいた。
- ・自分が自覚している以上に老化、判断力の劣化を感じた。





## 第14回セーフコミュニティ対策委員会を開催しました！

平成29年11月22日(水)、第14回セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。今回の対策委員会では、始めに、郡山市のセーフコミュニティの現地審査の視察報告を行った後、前回と引き続き、平成30年1月30日(火)、31日(水)開催の事前指導に向けた資料の検討を行いました。

次回は、平成30年1月23日に第15回対策委員会を開催し、各対策委員会ごとに、事前指導のリハーサルを行う予定です。事前指導直前の対策委員会となりますので、委員の皆様は、ご参加のほどよろしくお願いします。

## 福島県郡山市セーフコミュニティ現地審査の視察に行ってきました！

11月9日(木)、10日(金)、郡山市セーフコミュニティ現地審査に事務局職員と各対策委員会、正・副委員長で一緒に行ってきました。郡山市では、6つの対策委員会を取り組んでおり、各対策委員会の柱となる取組が複数、紹介されていました。

その中でも、交通安全対策委員会での「スクアードストレートを取り入れた交通安全教室」は事故を目の前で再現し、危険性を直視することができるため、大変効果的な取組だと感じました。また、重点課題に対する取組前と取組後の比較写真の提示や、動画活用も行っていて、今回の視察は、さいたま市の今後の取組として、大変参考になりました！

現地視察 ふれあい防火教室



現地視察 いきいき長寿100歳体操



審査員結果発表



取組報告の様子





**さいたま市セーフコミュニティ事前指導を開催しました！**

平成30年1月30日、31日にさいたま市セーフコミュニティ事前指導を開催しました。セーフコミュニティ国際認証センターから2名の審査員を招へいし、さいたま市の現在の重点課題、それに対する取組状況を5つの対策委員会ごとに報告し、アドバイスをいただきました。

**主なアドバイス****・高齢者の安全**

1. 近年、誤嚥・誤飲が増えているための分析すべきである。
2. 若者や女性の委員が少ないのは、不公平、委員に加えるべきである。

**・自転車の安全**

1. 道路や交差点で、どのようなケガをしているか分析すべきである。
2. 年齢別にどこをケガしたのか分析し、ヘルメット着用を進めるべきである。

**・DV防止**

1. どうやったらDV自体が起きないようにするか一時的な予防も必要である。
2. 男性のDV被害者が10倍になっている点にも着目すべきである。

**・子どもの安全**

1. 子どもの遊び場の安全対策もする必要がある。
2. 保護者の情報交換手段から取組に対してアプローチするべきである。

**・自殺予防**

1. 自殺理由のデータを年齢別に細かく調査する必要がある。
2. さいたま市は人口が多いため、各区ごとの自殺理由を調査するべきである。

**現地視察(自転車交通安全教室)**

31日、針ヶ谷公民館にて、自転車の安全対策委員会と高齢者の安全対策委員会が協力して、自転車の交通安全教室を実施し、25名の高齢者を対象に、シミュレーターを体験していただきました。受講者の感想として「左右の安全確認の重要性を再認識した」、「自分の自転車の運転を考えさせられた」等のご意見をいただき、運動能力の低下、交差点での注意不足に気づいていただいたため、今後の交通事故の減少にもつながっていくと思いました！

歩行者シミュレーター



自転車シミュレーター



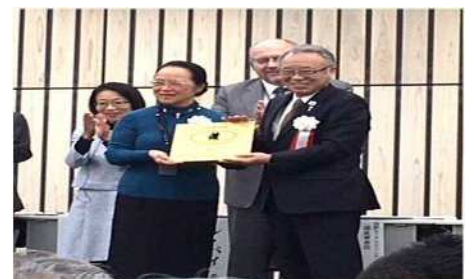


## 豊島区の再認証式・郡山市の認証式に行ってきました！

平成30年2月1日(木)東京都豊島区では、今回、2回目の認証式が行われました。セーフコミュニティ推進自治体の他、町内連合会会長、ISS認証校校長等の多くの方がこのイベントに出席していました。また、審査員(ミカエル・グリブナ氏)による講演及び認証記念に豊島区出身の落語家による「安全・安心創作落語」を披露していました！

## 【豊島区セーフコミュニティの歩み】

|          |                           |
|----------|---------------------------|
| 2010年2月  | セーフコミュニティ取組宣言             |
| 2011年6月  | 認証センターによる事前指導             |
| 12月      | 認証申込書を認証センターに提出           |
| 2012年2月  | 認証センターによる現地審査             |
| 11月      | 認証式                       |
| 2016年12月 | 日本セーフコミュニティ推進機構による再認証事前指導 |
| 2017年9月  | 再認証申込書を認証センターに提出          |
| 11月      | 認証センターによる現地審査             |
| 2018年2月  | 再認証式                      |



平成30年2月2日(金)福島県郡山市では、初のセーフコミュニティ認証取得として認証式が行われました。推進自治体の中では、さいたま市ともっとも進捗状況が近く、目標にしている自治体の1つであり、7つの対策委員会で構成されております。このイベントに伴い、記念講演として、審査員(パイ・ル氏)に講演及び記念演奏として、郡山市を本拠地とするストリング・カルテットによる演奏をしていました！

## 【郡山市セーフコミュニティの歩み】

|          |               |
|----------|---------------|
| 2014年11月 | セーフコミュニティ取組宣言 |
| 2016年10月 | 認証センターによる事前指導 |
| 2017年11月 | 認証センターによる現地審査 |
| 2018年2月  | 認証式           |

